



松井証券株式会社

(東京証券取引所第1部:8628)

08年3月期(平成20年3月期)
第1四半期決算報告資料

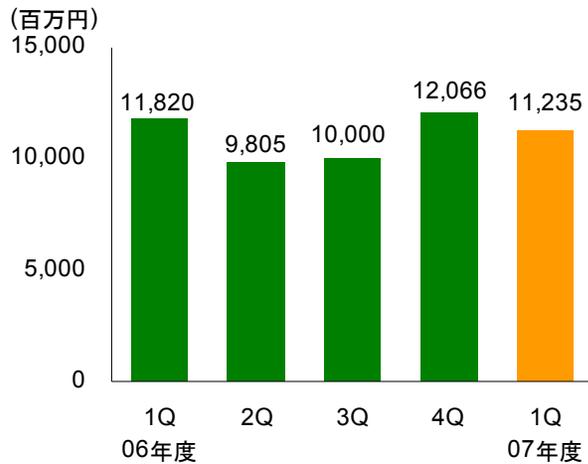
2007年7月27日

目次

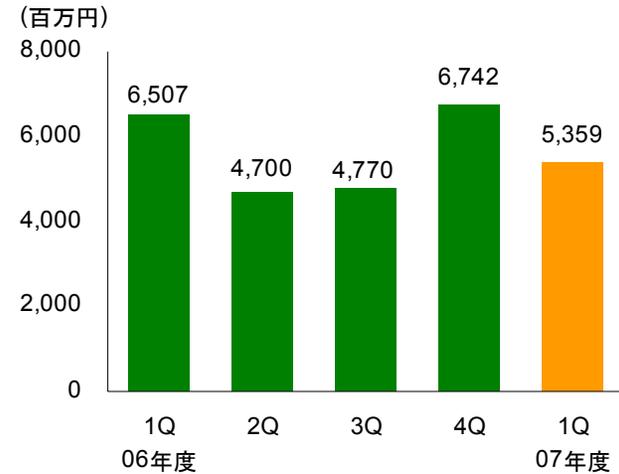
セクション1	連結決算の状況	4
セクション2	業務の状況	9
セクション3	今後の取組み	20
別添資料A	個人株式取引市場の状況	25
別添資料B	会社概要	30

連結決算の概況

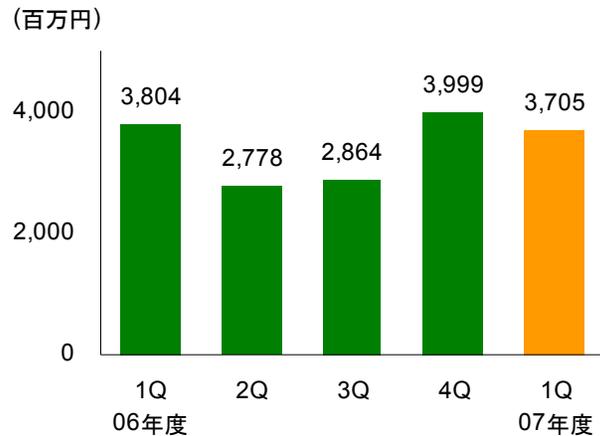
◆ 営業収益の推移



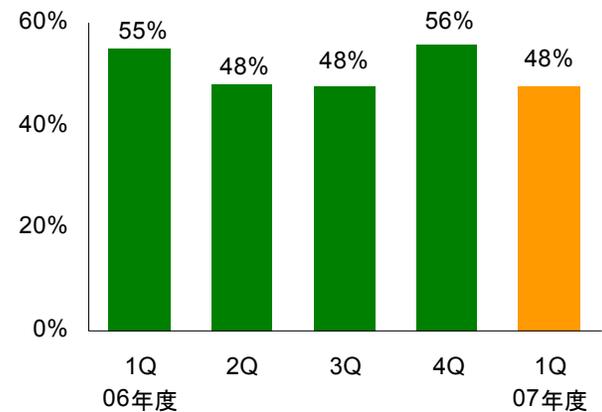
◆ 経常利益の推移



◆ 四半期純利益の推移

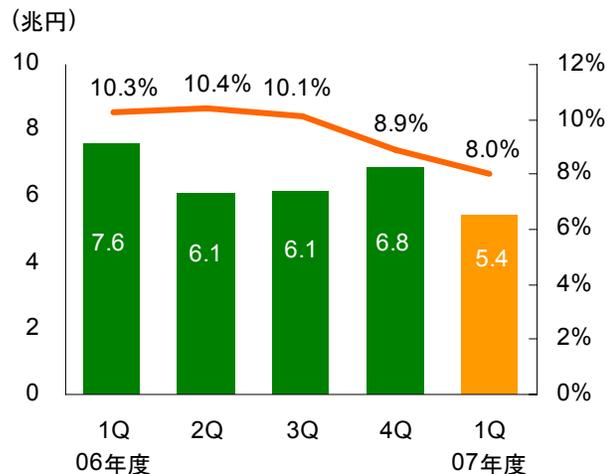


◆ 営業収益経常利益率

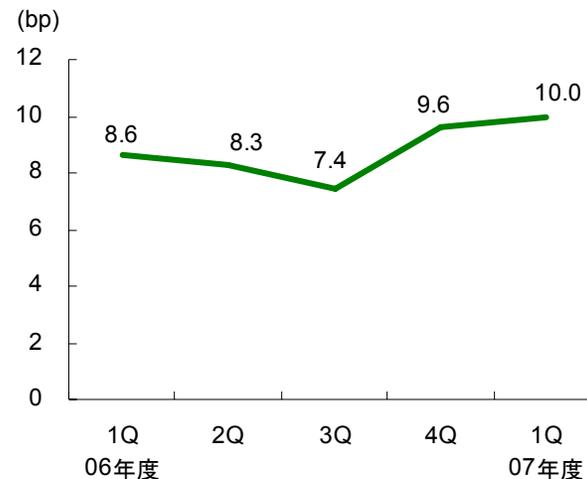


業務の概況

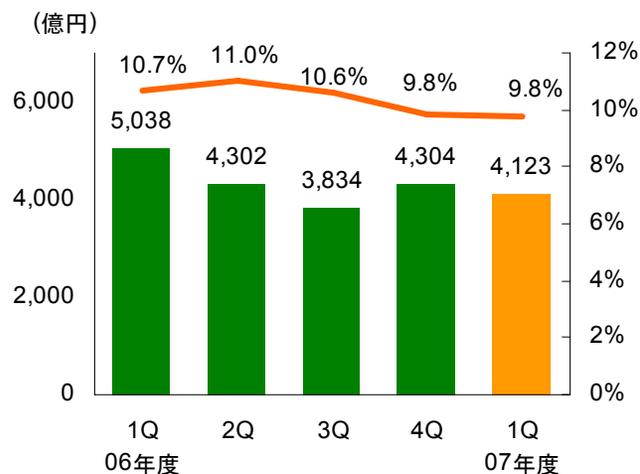
◆ 売買代金とシェアの推移



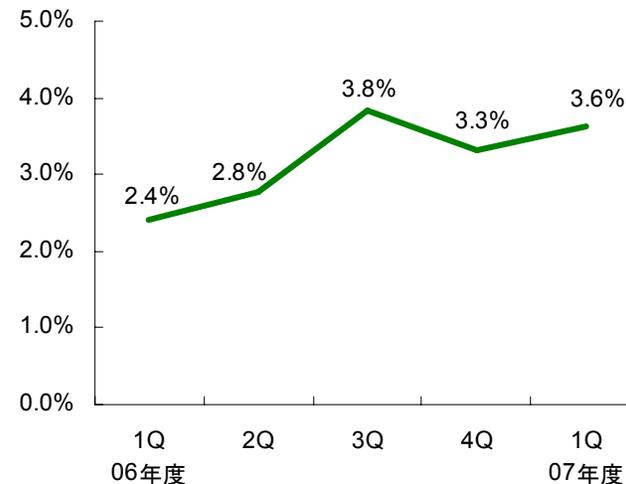
◆ 株式委託手数料率の推移



◆ 信用取引買い残高とシェアの推移



◆ 対信用買平残金融収支率の推移



連結決算の状況

セクション1

四半期毎の業績推移

営業収益は112億円で5%減少（前年同期比）

～経常利益は54億円（前年同期比18%減）、四半期純利益は37億円（同3%減）～

（単位：百万円）

	08年3月期	07年3月期	直前Q比 (増減率)	07年3月期			前年Q比 (増減率)	07年3月期 (通期)
	1Q	4Q		3Q	2Q	1Q		
営業収益	11,235	12,066	-7%	10,000	9,805	11,820	-5%	43,691
受入手数料	6,626	7,902	-16%	5,520	5,989	7,524	-12%	26,936
金融収益	4,607	4,162	11%	4,478	3,891	4,297	7%	16,828
金融費用	919	823	12%	689	771	700	31%	2,984
純営業収益	10,316	11,243	-8%	9,311	9,033	11,120	-7%	40,708
販管費	5,034	4,520	11%	4,547	4,426	4,666	8%	18,160
営業利益	5,282	6,722	-21%	4,764	4,607	6,454	-18%	22,547
経常利益	5,359	6,742	-21%	4,770	4,700	6,507	-18%	22,720
四半期純利益	3,705	3,999	-7%	2,864	2,778	3,804	-3%	13,444
営業収益経常利益率	48%	56%	-	48%	48%	55%	-	52%
当社売買代金(兆円)	5.4	6.8	-21%	6.1	6.1	7.6	-29%	26.7
東証一日売買代金(兆円)	3.1	3.3	-8%	2.6	2.3	2.8	8%	11.1

純営業収益の内訳

受入手数料は66億円で12%減少（前年同期比）

～金融収支は37億円で前年同期比3%増加～

（単位：百万円）

	08年3月期	07年3月期	直前Q比 (増減率)	07年3月期			前年Q比 (増減率)	07年3月期 (通期)
	1Q	4Q		3Q	2Q	1Q		
受入手数料	6,626	7,902	-16%	5,520	5,989	7,524	-12%	26,936
委託手数料	6,092	7,203	-15%	4,949	5,359	6,875	-11%	24,386
引受・売出手数料	3	6	-51%	14	18	19	-84%	58
募集・売出の取扱手数料	0	2	-98%	20	2	0	-93%	24
その他	531	691	-23%	537	611	629	-16%	2,468
トレーディング損益	2	2	-4%	2	△ 76	△ 1	-	△ 73
金融収益①	4,607	4,162	11%	4,478	3,891	4,297	7%	16,828
営業収益	11,235	12,066	-7%	10,000	9,805	11,820	-5%	43,691
金融費用②	919	823	12%	689	771	700	31%	2,984
純営業収益	10,316	11,243	-8%	9,311	9,033	11,120	-7%	40,708
金融収支①-②	3,688	3,339	10%	3,789	3,120	3,597	3%	13,844

販管費の内訳

販管費は50億円で8%増加（前年同期比）

～事務費は19億円で前年同期比16%減少～

（単位：百万円）

	08年3月期	07年3月期	直前Q比 (増減率)	07年3月期			前年Q比 (増減率)	07年3月期 (通期)
	1Q	4Q		3Q	2Q	1Q		
取引関係費	1,132	1,250	-9%	1,258	1,306	1,368	-17%	5,182
広告宣伝費	94	154	-39%	221	280	265	-65%	920
人件費	569	493	16%	555	499	452	26%	1,998
不動産関係費	110	117	-6%	110	93	90	23%	409
事務費	1,931	2,236	-14%	2,209	2,094	2,309	-16%	8,848
減価償却費	292	339	-14%	321	305	288	1%	1,252
租税公課	76	67	15%	66	72	80	-5%	284
貸倒引当金繰入	856	-	-	-	-	-	-	-
その他	67	19	247%	29	58	80	-16%	186
販管費合計	5,034	4,520	11%	4,547	4,426	4,666	8%	18,160

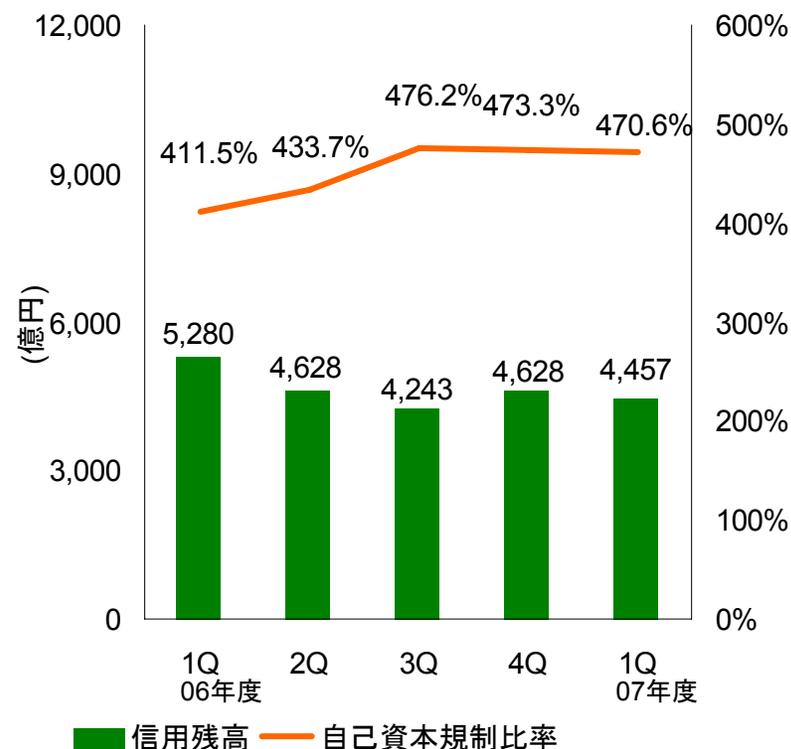
自己資本規制比率 (07年6月末時点)

◆ 自己資本規制比率¹(07年6月末)

(単位:百万円)

基本的項目	(A)	71,892
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	21
	証券取引責任準備金等	3,486
	一般貸倒引当金	542
計	(B)	4,051
控除資産	(C)	7,105
固定化されていない自己資本	(A) + (B) - (C)	(D) 68,838
リスク相当額	市場リスク相当額	7
	取引先リスク相当額	9,901
	基礎的リスク相当額	4,717
	計	(E)
自己資本規制比率	(D)/(E)	470.6%

◆ 信用取引残高と自己資本規制比率の推移



業務の状況

セクション2

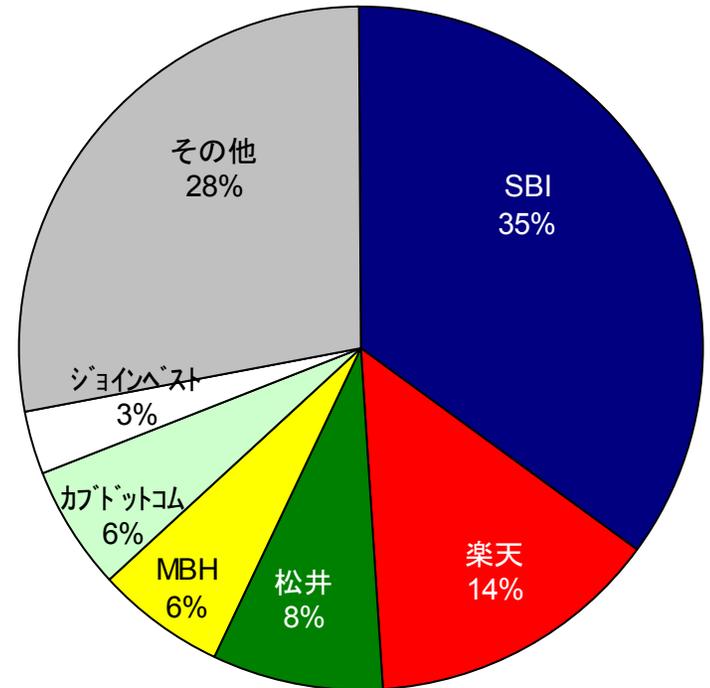
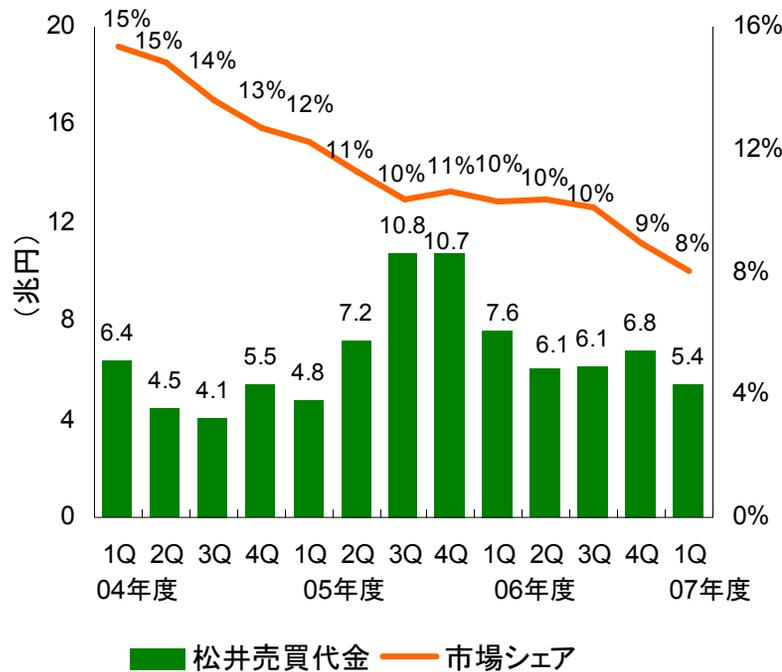
株式委託売買代金

個人株式委託売買代金に占める市場シェアは8% (07年度1Q)

～07年度1Qの株式委託売買代金は5.4兆円～

- ◆ 松井証券株式委託売買代金（フロー）
- ◆ 個人株式委託売買代金¹に占める市場シェア

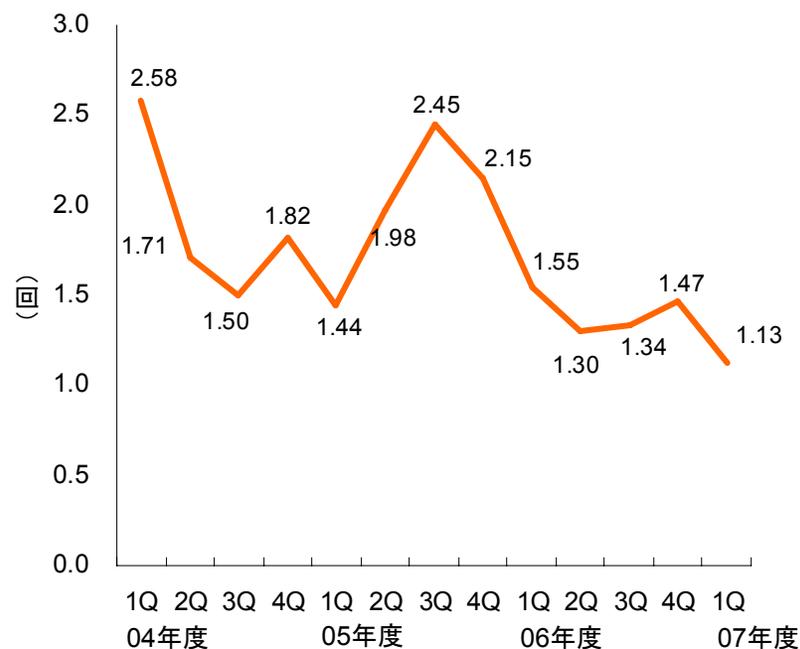
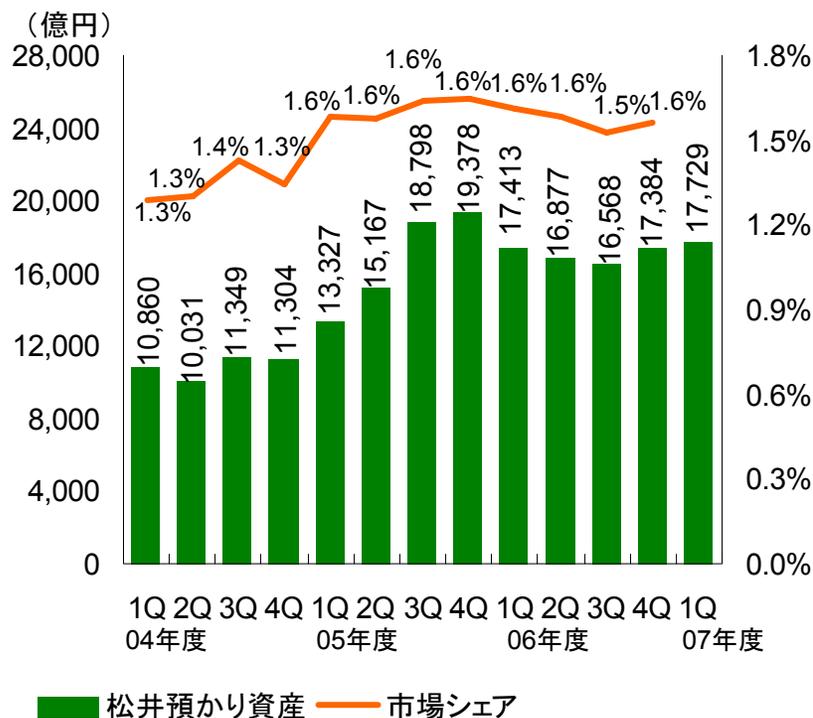
- ◆ 個人株式委託売買代金¹シェア（07年度1Q）



預かり資産及び売買回転率

- ◆ 松井証券預かり資産額（ストック）
- ◆ 個人株式保有額に占める市場シェア

- ◆ 松井証券顧客の月間株式売買回転率¹の推移



信用取引売買代金

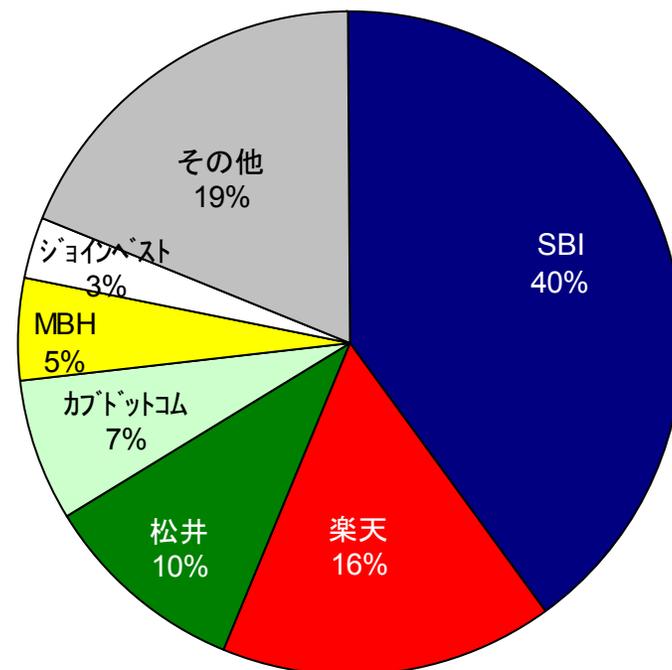
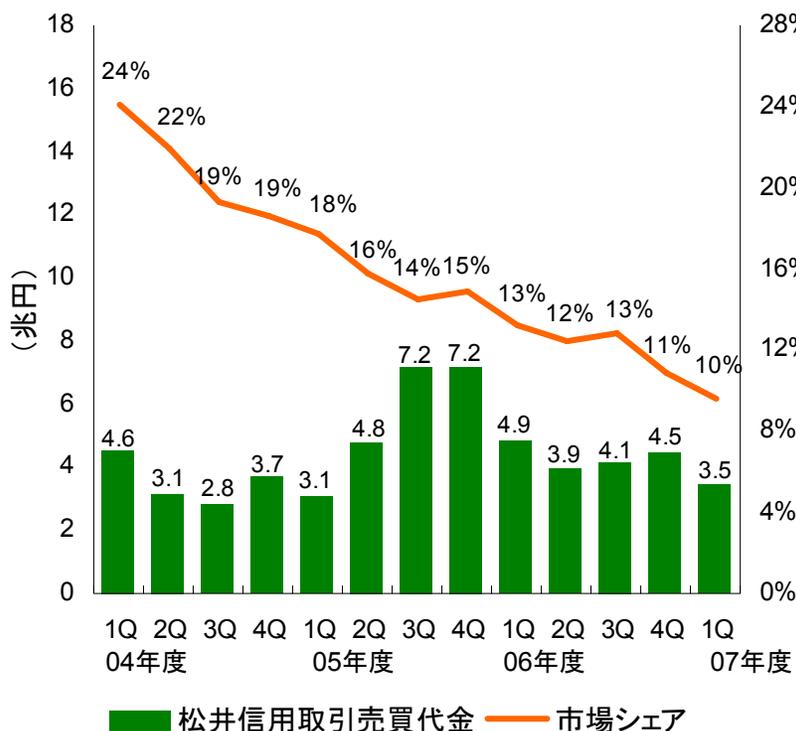
個人信用取引売買代金に占める市場シェアは10% (07年度1Q)

～株式委託売買代金に占める信用取引比率は64% (07年度1Q)～

◆ 松井証券信用取引売買代金

◆ 個人信用取引売買代金¹に占める市場シェア

◆ 個人信用取引売買代金¹シェア(07年度1Q)

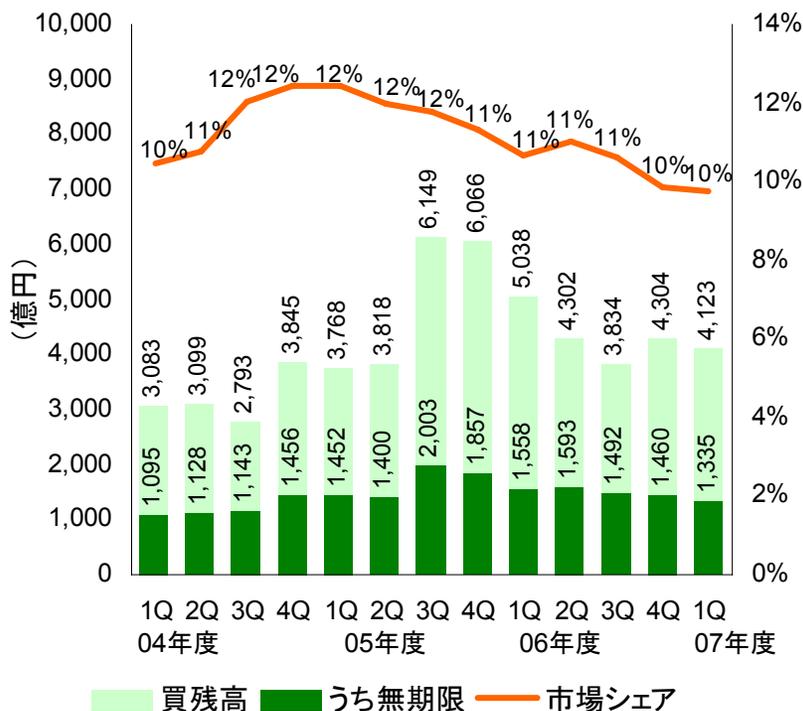


信用取引残高

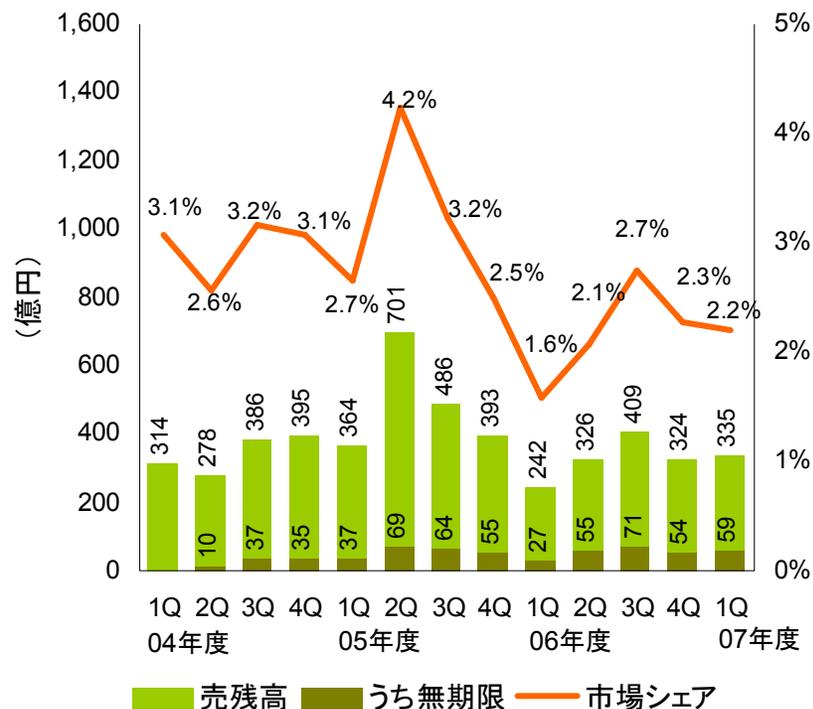
07年6月末の信用取引買残高は4,123億円

～買残高のうち無期限信用取引残高の比率は32%（07年6月末）～

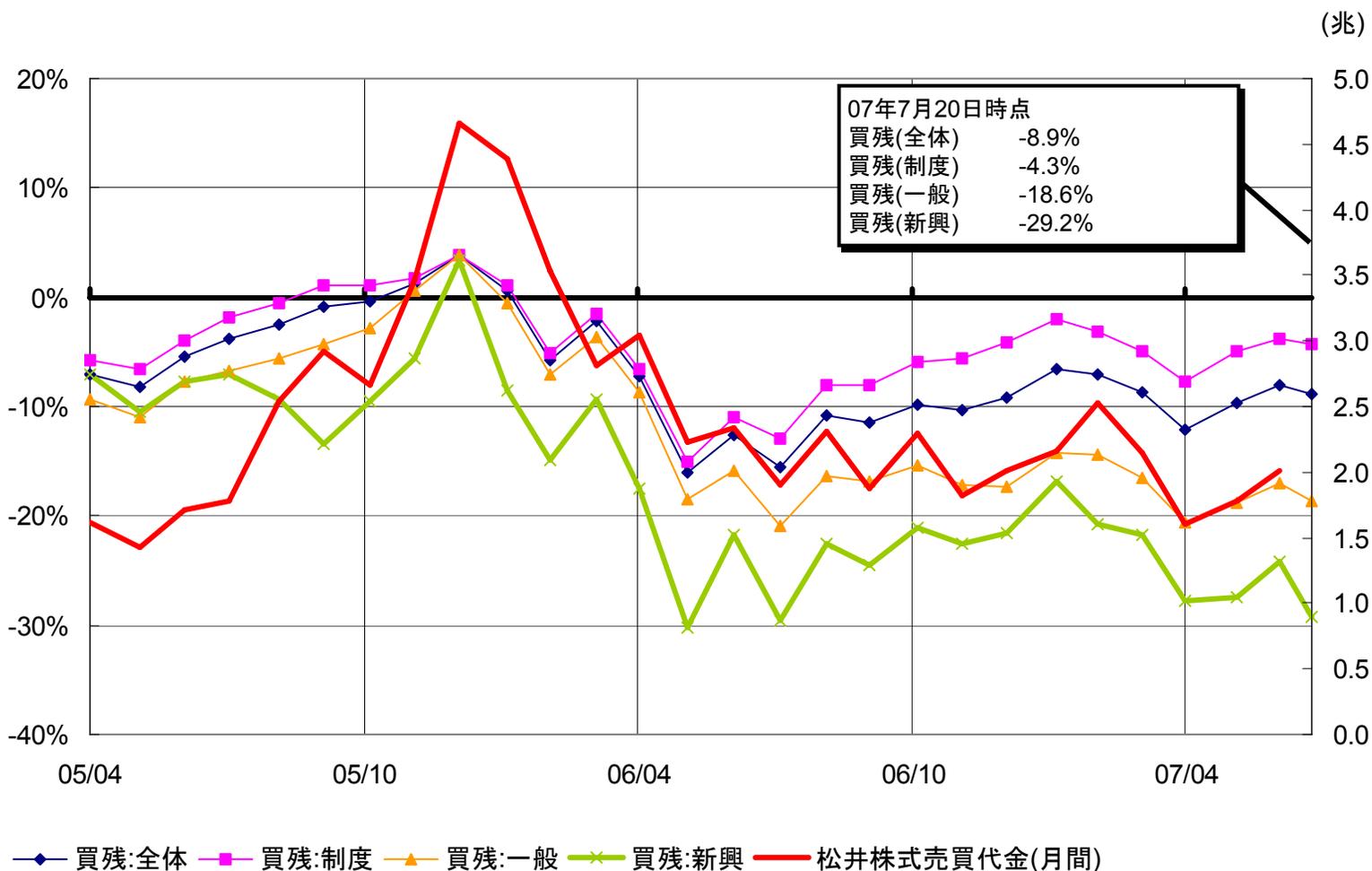
- ◆ 松井証券買残高¹
- ◆ 三市場残高²に占める市場シェア



- ◆ 松井証券売残高¹
- ◆ 三市場残高²に占める市場シェア



信用取引買残高に対する評価損益率

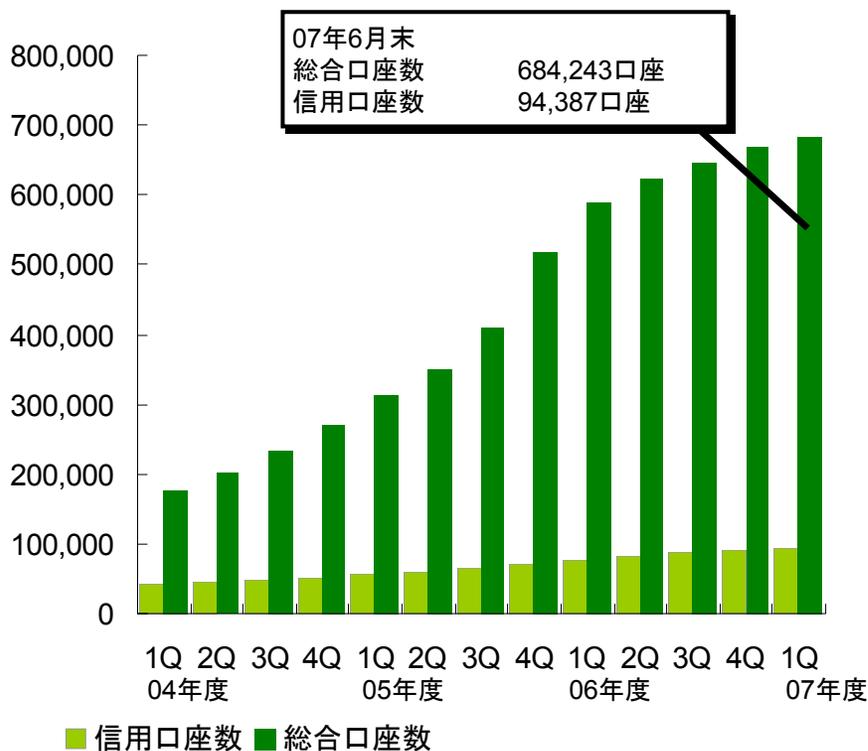


口座数と口座純増シェア

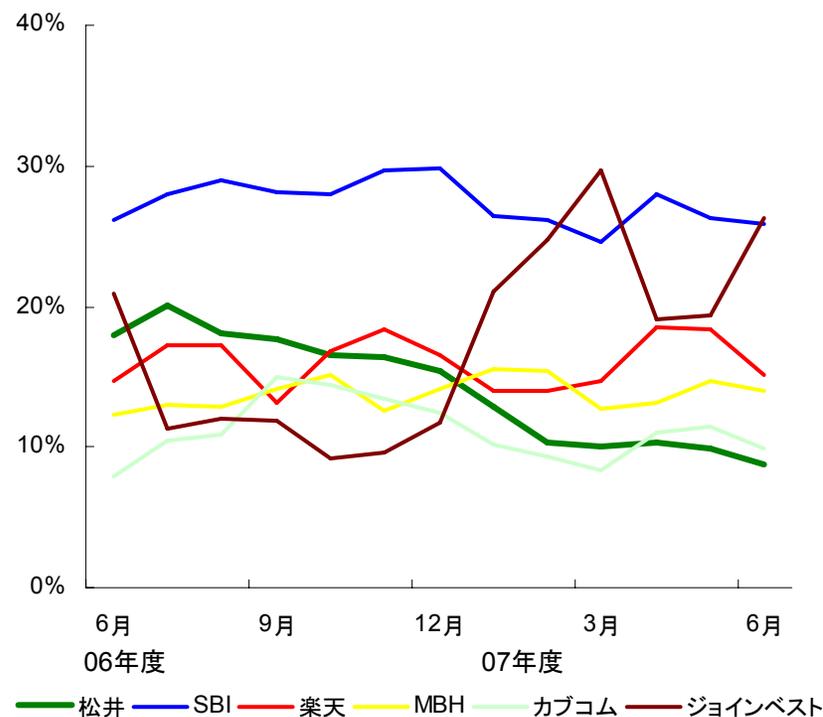
07年6月末の口座数は684,243口座

～口座数は前期末比16,170口座増～

◆ 松井証券の口座数推移¹



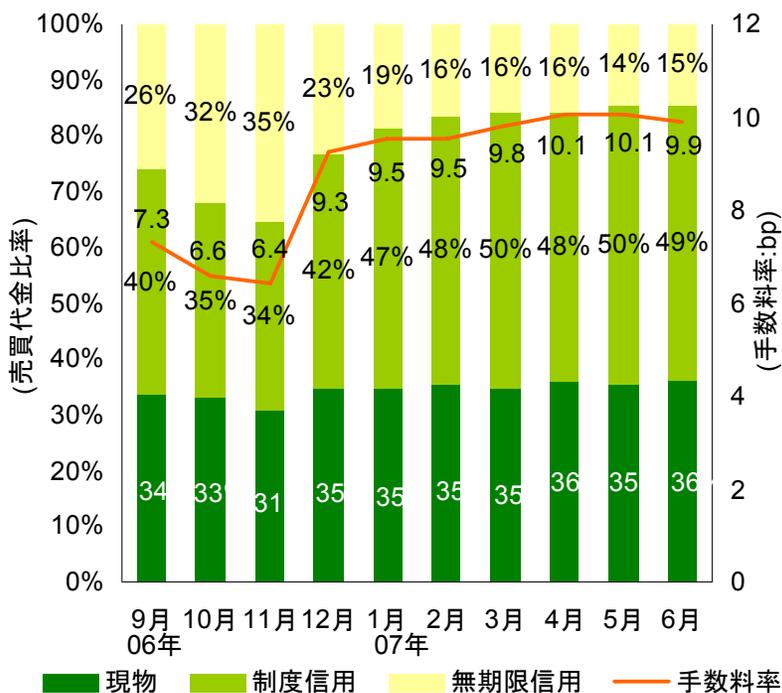
◆ オンライン証券各社の口座数純増シェア²



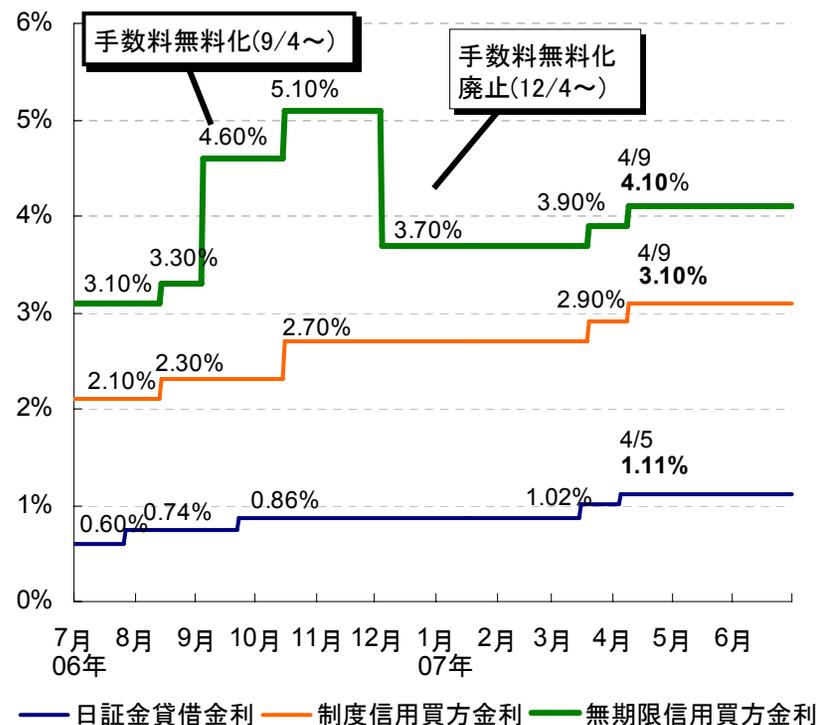
売買代金比率と株式委託手数料料率

株式委託手数料料率は10bp程度を維持

◆ 売買代金比率と株式委託手数料料率



◆ 日証金貸借金利と買方金利の推移¹



先物取引

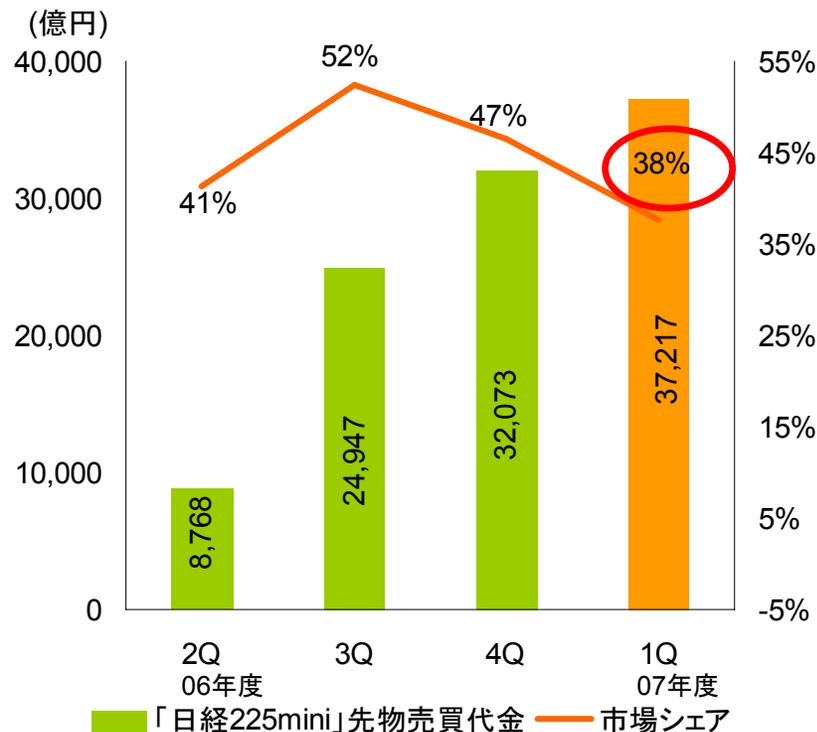
先物取引は売買代金の拡大、シェア確保により収益基盤に成長

～先物売買代金シェアは39%、「日経225mini」先物売買代金シェアは38%～

◆先物売買代金と個人市場シェア¹



◆「日経225mini」先物売買代金と個人市場シェア²



コア周辺業務(NetFx/貸し株取引)の取引動向

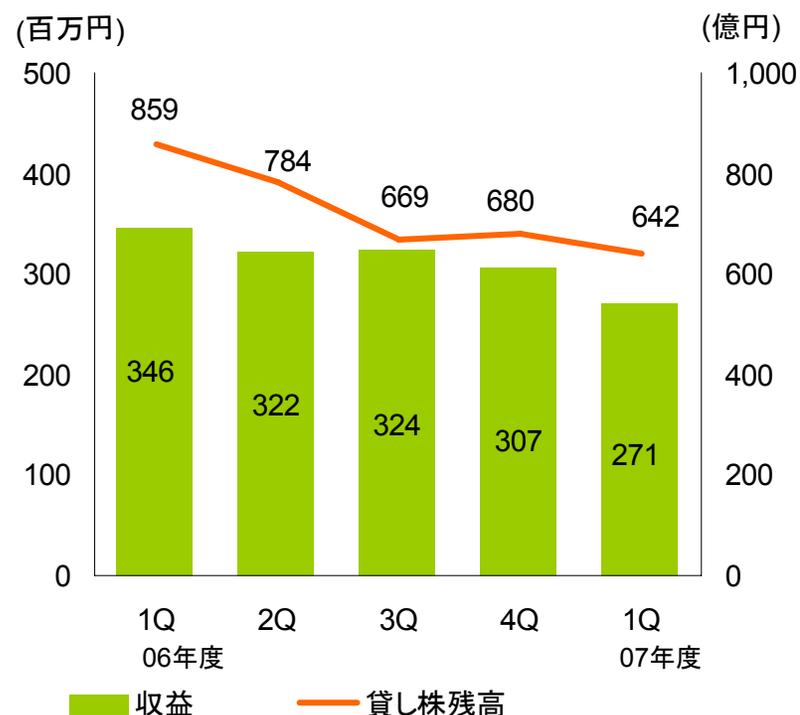
コア周辺業務としてのNetFx取引の売買代金は堅調な推移

～NetFxによる手数料収入は289百万円、貸し株による金融収益は271百万円～

◆NetFx手数料と売買代金¹



◆貸し株残高と収益²



新サービスの一覧

開始月	サービス内容
2006年4月	手数料体系(株式、先物・オプション)を改定
7月	「日経225mini」先物の取扱いを開始
8月	文章読み上げ機能「リードスピーカー」を導入
9月	リアルタイム・トレーディングツール「ネットストック・ハイスピード」サービスの開始
10月	スルガ銀行WEBサイト経由の証券口座開設受付を開始 携帯電話向けトレーディングツール「ハイスピードα」を導入
11月	松井証券WEBサイトをリニューアル 会員用WEBサイトのセキュリティを強化(セキュリティキーボードの導入など) 「トリガーマール」サービスをリアルタイム化 投資に関するコミュニティサイト「株ごころ」を開設
12月	口座開設に必要な期間を大幅短縮するスキームを導入 国内取引所上場の外国証券(一部銘柄)の取扱いを開始
2007年1月	「ネットストック・ハイスピード」日経225先物・オプション取引機能を追加 証券担保カードローン「松井証券コムストックローン」を導入
2月	「ネットリンク入金」サービスにセブン銀行を追加 追証通知メールを開始 逆指値注文、追跡指値注文を導入
3月	「ネットリンク入金」サービスに京都銀行を追加
4月	外国株の信用取引取扱開始(無期限信用取引、制度信用取引)
5月	「株ごころ」にコンテンツ(コラム・小説)を追加
7月	「Vわっぷ取引」を導入
7月	外国為替保証金取引「NetFx」の取扱通貨ペアを拡充
夏(予定)	「ハイスピードα」のau、ソフトバンクモバイル対応
認可取得次第	PTS開設により即時決済取引を導入

今後の取組み

セクション3

経営戦略

当社の企業方針

「顧客中心主義」を信条に、個人投資家にとって、最高の
トレーディングプラットフォームを提供すること



過去の実績

- ◆ インターネット取引を先駆けて導入
- ◆ 顧客志向の信用取引に係る取引ルール
- ◆ 「ボックスレート」の導入 ~顧客向け訴求力の高い手数料体系
- ◆ 他社に先駆けた無期限信用取引の導入
- ◆ 外国為替証拠金取引、立会外分売、日経平均先物の先駆的取組み

今後の方向性

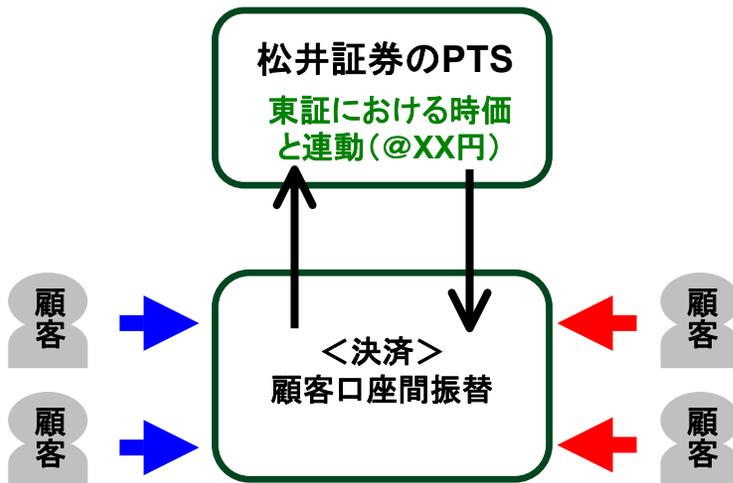
- ◆ 業界の慣習にとらわれないイノベティブなサービス
- ◆ ブローキング業務に特化し、むやみな多角化は行わない
- ◆ ストックではなくフローを拡充するサービスの検討

PTS開設による即時決済取引(RTGS)の導入

◆RTGSの概要

受渡	即時(約定と同時)
価格決定方法	「ミラー方式」のクロッシング ※ミラー方式のため、約定価格には影響を与えない
取引時間	取引所の取引時間に準じる
取扱銘柄	当初、東証一部銘柄
取引の種類	現物取引
手数料	同体系、別ボックス

◆PTS(私設取引システム)の仕組み



◆顧客にとってのメリット

デイトレーダーの資金効率改善

～現物取引で、同一銘柄を1日に何度でも売買可能になる

(例) 口座に現金100万円の場合	現行	RTGS
09:10 A株買 1,000株 @1,000円	○	○
09:50 A株売 1,000株 @1,020円	○	○
10:30 A株買 1,000株 @1,000円	×	○
10:45 A株売 1,000株 @1,030円	×	○
⋮	×	○

代用有価証券の即時現金化

～代用有価証券の売却と同時に、信用保証金は前日終値80%から売却代金全額に評価替え

(例) 代用有価証券の時価※が100万円の場合	委託保証金率	
	現行	RTGS
信用建玉 250万円 担保評価 80万円	32%	32%
↓ 代用有価証券を売却		
信用建玉 250万円 担保評価 100万円	32%	40%

※時価、前日終値がともに100万円の場合
※代用掛け目は変更する場合があります

◆今後の計画について

信用取引についても将来的に導入を検討していく

新しく開始したサービス

「Vわっぷ取引¹」の導入

- ・主要オンライン証券初
- ・出来高加重平均価格を基準とする価格で売買可能
- ・予想外の価格変動リスクや指値注文での取引未成立のリスクを軽減

項目	内容
取引種類	前場VWAP・後場VWAP・終日VWAP
信用取引	利用可能 (制度信用取引 / 無期限信用取引)
スプレッド	0.30%
手数料	なし(インターネット受付の場合)
取扱銘柄	日経225採用銘柄
注文受付条件	特になし(最低単位から注文を受付)

「NetFx²」取扱通貨ペアの拡充

- ・要望の多かった「南アフリカランド/円」「香港ドル/円」の通貨ペアを追加
- ・なじみのない外国為替保証金取引を楽しく伝えるための動画コンテンツを掲載

項目	内容	
取扱通貨	南アフリカランド/円	香港ドル/円
最低取引単位	10万南アフリカランド	10万香港ドル
スプレッド	8銭	4銭
スワップポイント	買: 400円 売: 500円	買: 100円 売: 200円
売買手数料(非課税)	約定代金(日本円)×0.04%	

注1: 「Vわっぷ取引」では、当社が相手方となり取引を成立させますが、当社がVWAPギャランティー取引の成立に必要なカバー取引を行えない場合等、取引が成立しないことがあります。また、VWAP値を基準値に売買を行うため、当日の値動きの状況によっては必ずしも有利な価格とはなりません。

注2: 「NetFx」は松井証券株式会社(登録番号: 関東財務局長(金先)第55号)の提供するサービスです。「NetFx」の手数料は、約定代金(日本円)×0.04%、消費税は非課税です。買注文は売気配を売注文は買気配を参考に約定します。当社の提示する売参考気配と買参考気配は一致しません。売り買いの参考気配値の差(スプレッド)は、通貨および取引数量により4銭～20銭の間で変動します。必要保証金は約定代金(日本円)×5%を基準とし、ロスカット設定により増減します。増減額は「(設定したロスカット幅-通貨ごとのロスカット標準値)×建玉数量」で計算します。一部、ログインまたは発注ができない時間帯がありますのでご注意ください。「NetFx」は元本および利益が保証されている商品ではなく、為替の変動や、スワップポイントにより差損を生じる恐れがあります。また、「NetFx」は差入れる保証金額と比較して取引金額が大きくなります。従って、差入れて

顧客向けサービスの向上

新規顧客数、取引件数の増加に伴い顧客向けサービスがより重要に

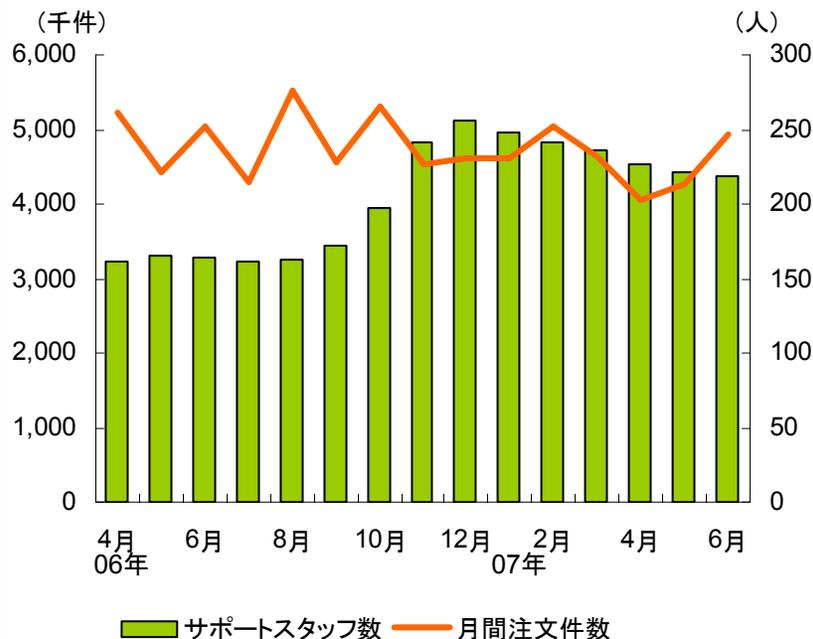
◆コールセンターに関して

- ・今後の取引件数の増加に対応するため、300～350人のスタッフ受入体制は構築済（07年6月末：サポートスタッフ219名体制）
- ・お客様からの受電状況、主な要望と改善状況など、コールセンターの運営状況を開示

◆システム増強計画等

- ・昨年までのシステム増強により、現時点で十分なキャパシティを確保
- ・より安定的且つ快適なサービスを提供するため、定期的なチューニングでシステム性能を向上する

◆サポートスタッフ数と月間注文件数



個人株式取引市場の状況

別添資料A

リテール株式取引市場の状況

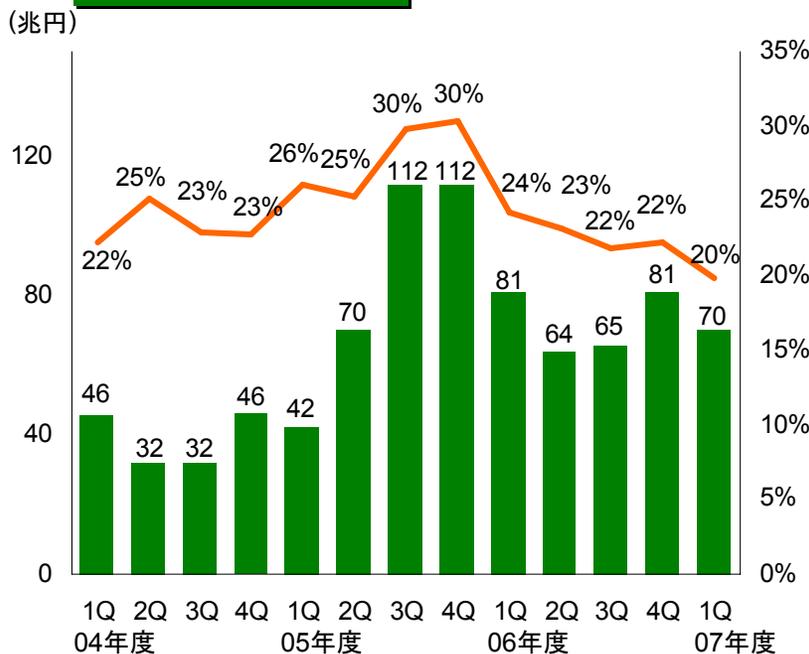
個人株式委託売買代金は70兆円で前年同期比13%の減少 (07年度1Q)

～個人株式保有額は111兆円(個人金融資産の7%)～

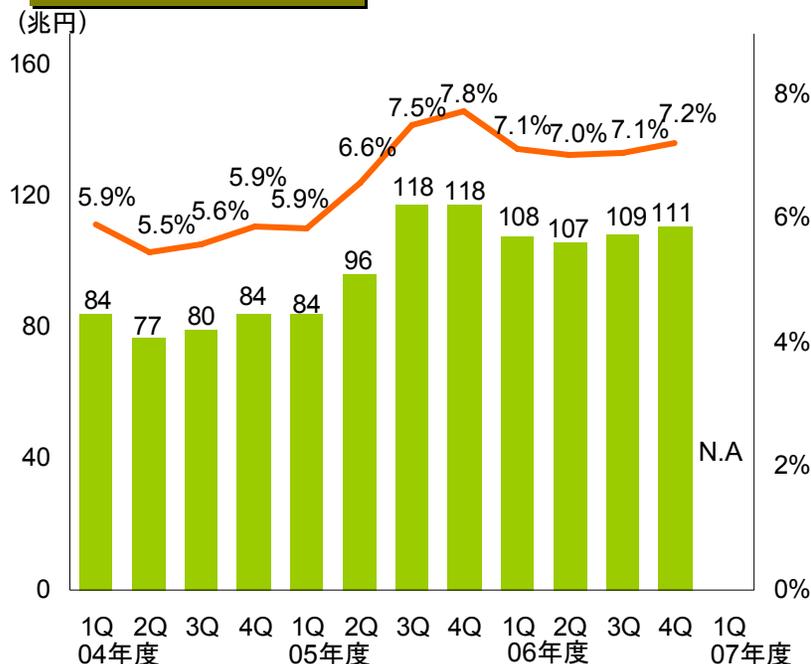
- ◆ 個人株式委託売買代金¹(フロー)
- ◆ 総売買代金に占める個人取引比率

- ◆ 個人株式保有額(ストック)
- ◆ 個人金融資産に占める株式比率

個人株式フロー推移



個人株式ストック推移



■ 個人売買代金

— 個人比率

■ 個人株式保有額

— 株式比率

リテール信用取引市場の状況

個人株式委託売買代金に占める信用取引比率は53% (07年度1Q)

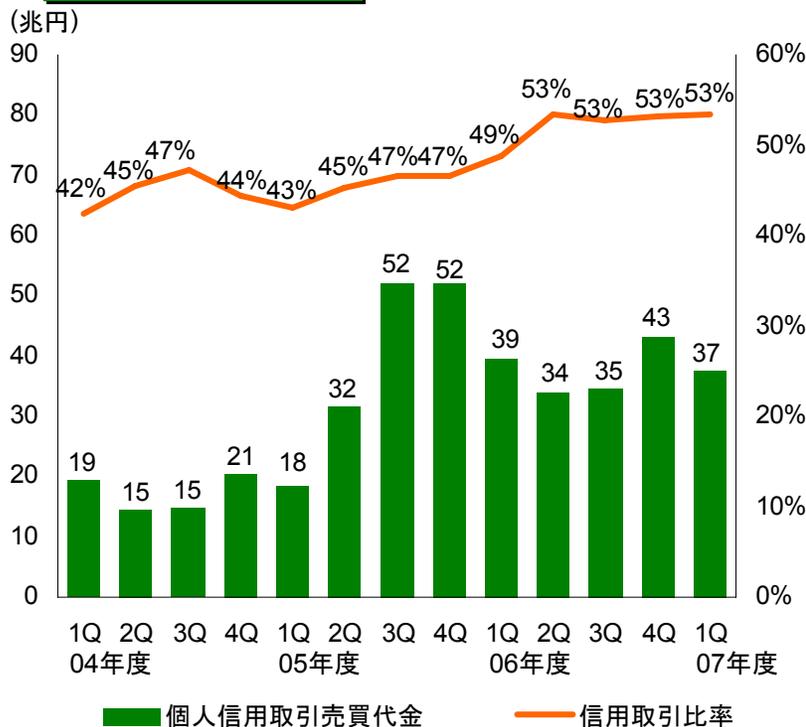
～信用取引残高は、買い残高(4.2兆円)、売り残高(1.5兆円)～

◆ 個人信用取引売買代金¹

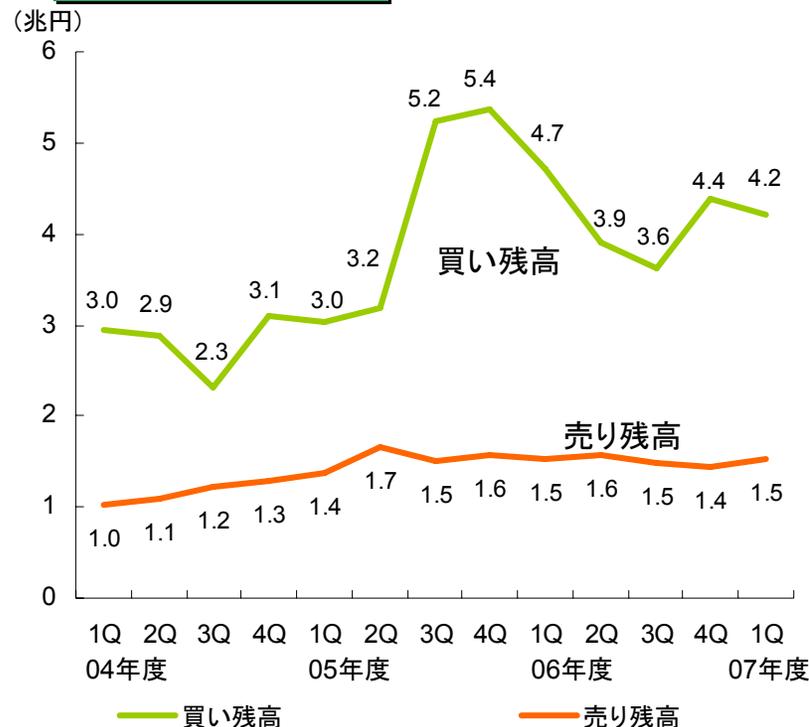
◆ 個人株式委託売買代金に占める信用取引比率

◆ 信用取引残高² (買い残高・売り残高)

個人信用取引フロー



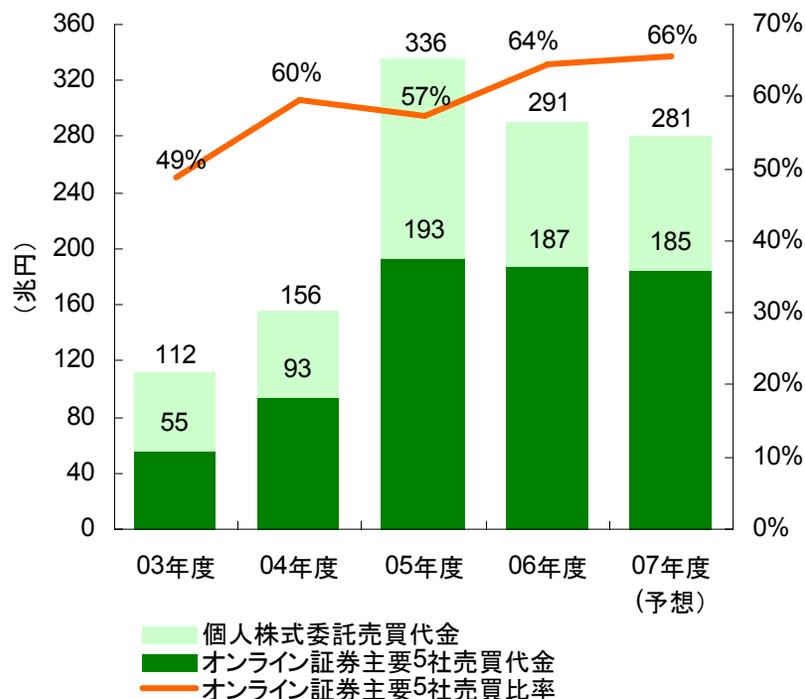
信用取引ストック



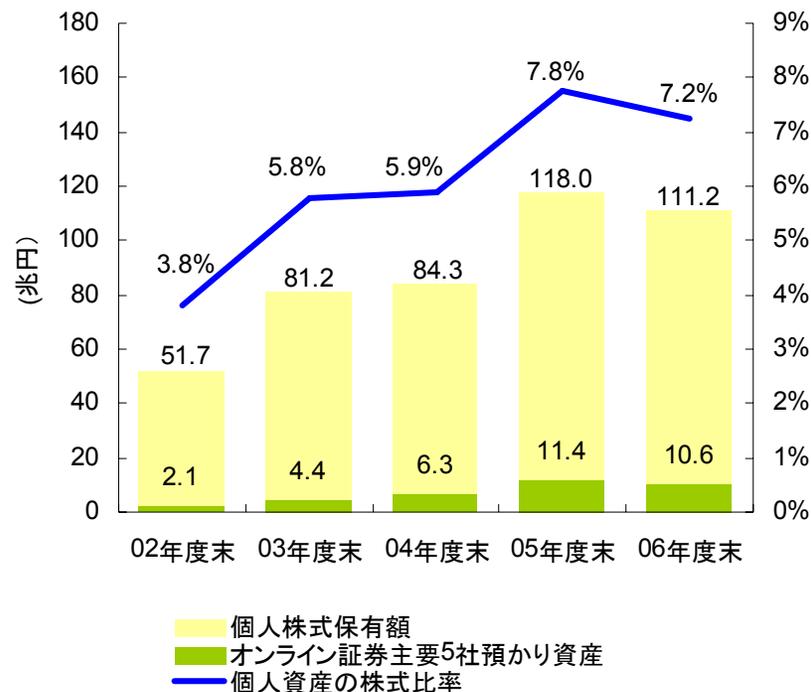
今後のオンライン株取引の見通し

オンライン証券の預かり資産は約10.6兆円で、個人の株式資産の10%に過ぎない

◆個人株式売買代金(フロー)の推移¹

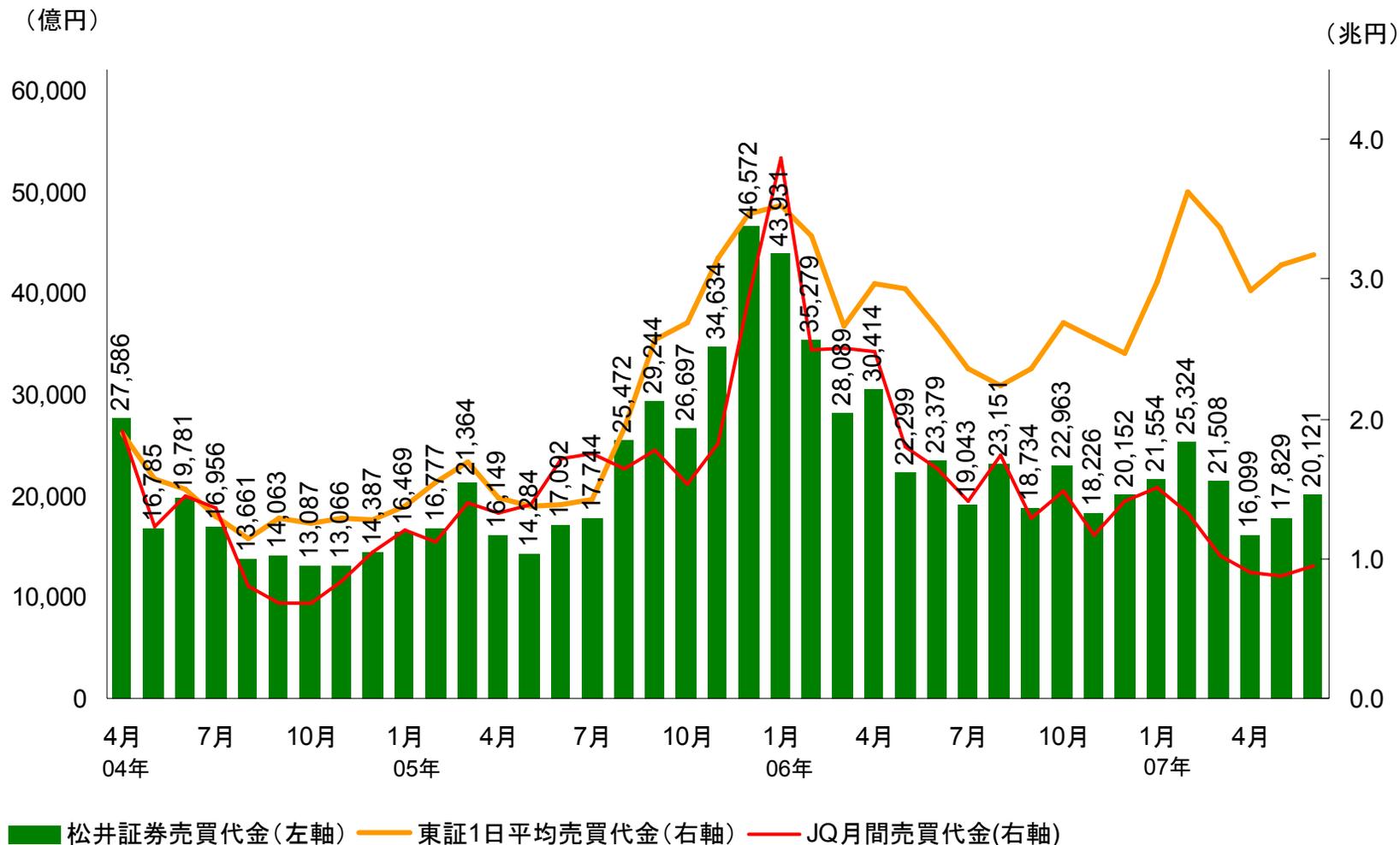


◆個人株式保有額(ストック)の推移



売買代金の推移

◆ 松井証券売買代金(月間)



会社概要

別添資料B

会社概要

商号	松井証券株式会社
代表者	代表取締役社長 松井 道夫
創業	1918年(大正7年)5月
設立	1931年(昭和6年)3月
資本金	11,922,067,936円(07年3月31日現在)
本社所在地	東京都千代田区麴町一丁目4番地
従業員数	109名(07年3月31日現在)
発行済株数	269,182,502株(07年3月31日現在)
取引単位	100株
上場市場	東京証券取引所第一部 (証券コード:8628)

【業績の推移】

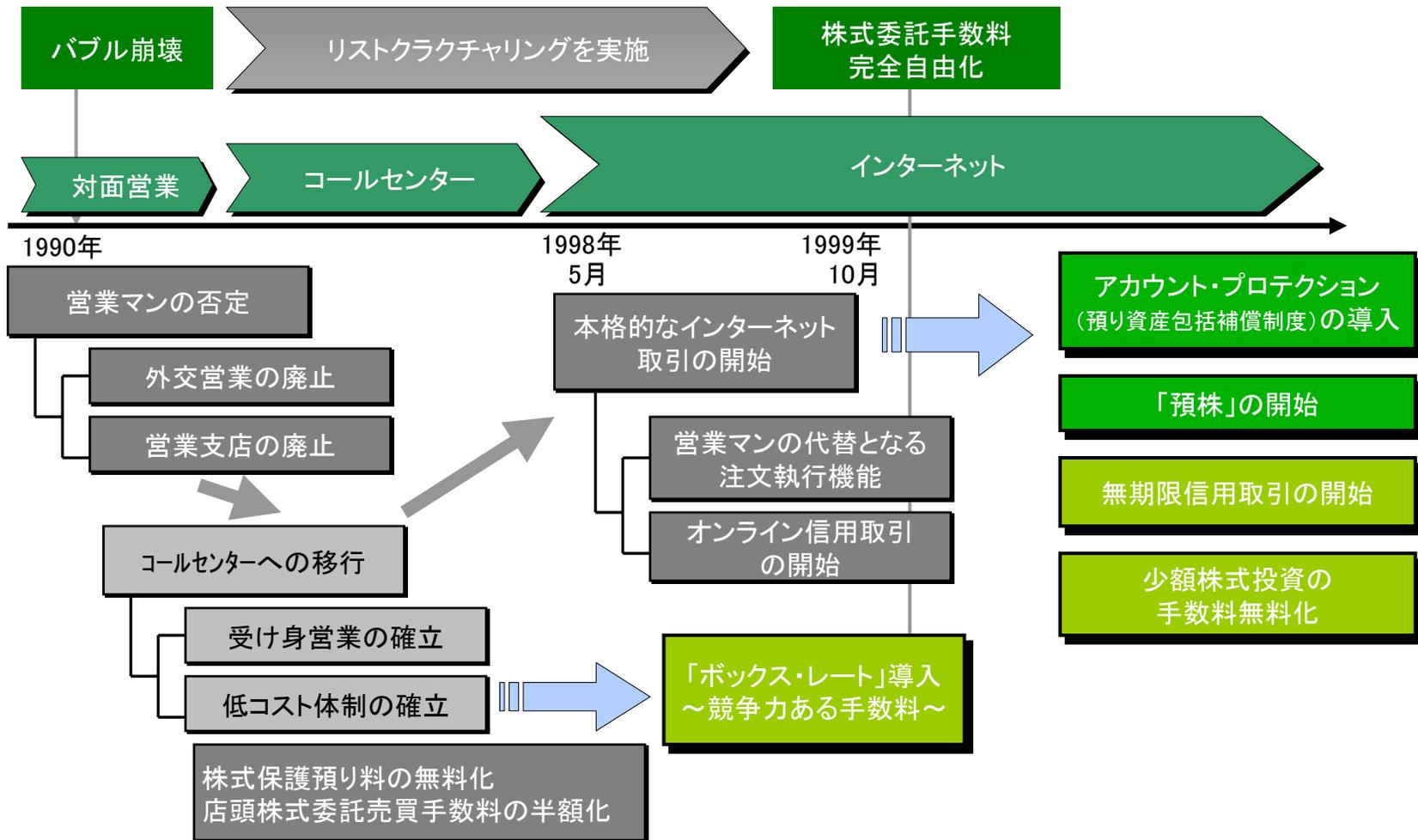
(単位:百万円)

	04年3月期 【期末】	05年3月期 【期末】	06年3月期 【期末】	07年3月期 【期末】
営業収益	25,036	36,918	57,072	43,691
営業利益	14,285	22,607	37,116	22,547
経常利益	14,016	22,571	37,062	22,720
当期純利益	7,280	12,645	20,650	13,444

イノベーターとしての松井証券

他社に先駆けて本格的インターネット取引「ネットストック」を開始

～松井証券は1990年のバブル崩壊から徹底的なリストラクチャリング(事業再構築)を実施～



大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

東証1部:8628



<http://www.matsui.co.jp/>

本資料は、08年第1四半期決算の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、本資料は07年7月27日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料は将来の予測等に関する情報を含む場合がありますが、これらの情報はあくまで当社の予測であり、その時々状況により、変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

 **松井証券**
Matsui Securities Co., Ltd.

【参考資料(単体)】

1.手数料収入:科目別内訳

(単位:百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前年同期比
委託手数料	6,092	6,875	88.6%
(株券等)	6,044	6,815	88.7%
(債券等)	—	—	—
(受益証券)	27	41	66.0%
(その他)	21	19	110.1%
引受け・売出し手数料	3	19	15.8%
募集・売出しの取扱手数料	0	0	7.1%
その他の受入手数料	531	629	84.4%
合計	6,626	7,524	88.1%

2.株券売買高

(単位:百万株、百万円)

	当第1四半期		前第1四半期		前年同期比	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	6,668	5,418,653	7,957	7,615,310	83.8%	71.2%
(自己)	0	1,192	0	109	2.4%	1098.4%
(委託)	6,668	5,417,461	7,957	7,615,202	83.8%	71.1%
委託比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

※株券売買高は外国株の売買高・売買代金を含んでいます。